

# 「KUCA 燃料貯蔵棚の更新及びトリウム貯蔵庫の製作に係る設計及び工事の計画の承認申請書」に関する核物質防護規定及び保障措置への影響について

京都大学複合原子力科学研究所

KUCA 燃料貯蔵棚の更新及びトリウム貯蔵庫の製作に係る設計及び工事の計画の承認申請書に関する核物質防護規定（以下、「PP 規定」）及び保障措置への影響の有無についての確認結果は以下のとおりである。

## 1 申請の概要

京都大学臨界実験装置(KUCA)で使用されるウラン燃料としては、固体減速炉心用燃料要素及び軽水減速炉心用燃料要素があり、それぞれ個別のバードケージと呼ばれる容器に収納され、燃料貯蔵棚に保管される。本申請はそれぞれのバードケージを保管するための2種類の燃料貯蔵棚（固体減速炉心用燃料貯蔵棚及び軽水減速炉心用燃料貯蔵棚）に係る設計及び工事である。

また、KUCA で使用される燃料要素のうち、トリウムの燃料要素を貯蔵する設備としてトリウム貯蔵庫を設ける。

## 2 PP 規定、保障措置への影響

○ PP 規定：影響なし

（理由）

今回の申請に伴う核物質防護設備の改造等や核物質防護措置に関する運用の変更はないため、PP 規定への影響はない。

○ 保障措置：影響はあるが、現在保障措置室に連絡済みで対応中である。

（理由）

計量管理規定記載の設計情報質問表（DIQ）の変更が必要となる。すでに保障措置室を通じてIAEAに情報共有済みであり、DIQの変更を進めている。

以上